学校番号	４０７

平成 31 年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	「現代高等保健体育」　（大修館書店）						
副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「健康」とはなにかを理解し、自身の健康保持増進の関心をもとう。
・健康的な行動をとるために必要な知識を学習しよう
・生活習慣病にならないために様々な面から「健康」について学習しよう。

2　学習の到達目標

・ヘルスプロモーションの考え方を生かし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理する能力を養う。
・生活行動や環境を改善していく資質や能力を身につける。
・保健で学んだ知識を生活の中で実践できる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理することや環境を改善していくことが重要であることに関心をもち、個人生活及び社会生活における健康、安全課題について意欲的に学習に取り組もうとする。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康、安全課題についての解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康、安全課題についての解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している
評価方法	プリント ワークノート	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークノート
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	現代社会と健康	オリエンテーション ①私たちの健康のすがた ②健康のとらえ方 ③健康と意思決定・行動選択 ④健康に関する環境づくり	○	○	○	a:健康とはなにかを様々な角度から自主的に学習する。またわが国の健康問題について意欲的に意見できる b:「健康」について理解したことや考えたことを整理し説明することができる。 c:健康やそれに関する諸問題の用語を説明できる。	授業観察 ワークシート レポート 定期考査
		⑤生活習慣病とその予防 ⑥食事と健康 ⑦運動と健康 ⑧休養・睡眠と健康 ⑨喫煙と健康 ⑩飲酒と健康 ⑪薬物乱用と健康	○	○	○	a:生活習慣病の原因や対策について意欲的に学習し、それらから将来、健康でいられるためにとるべき行動の意見を述べることができる。 b:生活習慣病の現状からわが国がとるべき対策について考える。また個人で今からできることを実践する。 c:生活習慣病に関する様々な名称を書いたり発言できる。	授業観察 ワークシート レポート 定期考査
2学期		⑫現代の感染症 ⑬感染症の予防 ⑭性感染症・エイズとその予防	○	○	○	a:感染症の歴史を学習し、人類は感染症をどのようにして克服してきたのかを自主的に学ぶ。現代の感染症から人類がとるべき対策を考える。 b: 現代の感染症の原因、感染経路を学び健康で過ごすための方法を考え、実践する。 c: 感染症に関する様々な名称を書いたり発言できる。	授業観察 ワークシート レポート 定期考査
		⑮欲求と適応機制 ⑯心身の相関とストレス ⑰ストレスへの対処	○	○	○	a:心と体が密接につながっていることを理解し、これまで自身が経験してきた適応機制を客観的に分析する。ストレスともに過ごすためにとるべき行動を実践する。 b:経験した適応機制をワークシートにまとめる。 c:適応機制の種類や心身相関の名称を書いたり発言する。	授業観察 ワークシート レポート 定期考査

3学期		⑱応急手当ての意義とその基本 ⑲心肺蘇生法 ⑳日常的な応急手当て	○	○	○	a:応急手当の必要性や意義について調べ、どのような行動をとるべきかを自主的に考え発表する。 b:応急手当や心肺蘇生法が必要な場面を素早く判断し、適当な対応をとるための知識をまとめる c:応急手当の重要性や手順を理解し、実践したり、記述したりする。	授業観察 ワークシート レポート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c: 知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。